

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標

# 校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

児童数 356名 No.72

令和3年6月10日 文責 校長 林 寛 ポカもん



## 雨の日の登下校



今年は、梅雨入りが例年より3週間ほど早く、雨による登下校への影響の大きさを心配していましたが、今のところ強い雨も明け方には弱まる事が多く、みんな安全に登下校できています。しかしながら昨今、大雨や雷、時には竜巻といった自然災害が発生し、多くの尊い命が失われています。学校では、「自分の命は自分で守る」を基本に、いろいろな場面での「知識」や「技能」を学ばせていますが、家庭でも子供たちの成長に合わせて、「生きる知恵」を教えるて欲しいと思います。例えば……

- 雨の日は、替えの靴下やタオルと濡れた物を入れるビニール袋を持っていく
- 視界が悪い分、耳でカバーしながら歩く
- 風が強いから、帽子はランドセルに入れていく
- 雨が強いので、長靴やレインコートで登校する
- 川の水が増えていたら、川や用水路から離れて歩く
- 雷鳴が聞こえたら、近くの建物に逃げる

等々です。生活の中の事象をおうちの方と一緒に考え、「生きる知恵」を授けてもらうことが、子供たちのこれからの健やかな成長につながっていくと思います。

強い風雨等により子供たちの安全が心配される場合は、安全を最優先し自宅で待機して構いません。学校に「遅れます」という連絡を頂ければ助かります。このような場合は、これまで通り遅刻扱いにはなりません。

## プールでの学習が始まりました

今週から体育の時間に水泳の学習が始まりました。新型コロナウイルス感染症防止の取組として、昨年度はプールでの学習を実施しない学校もありました

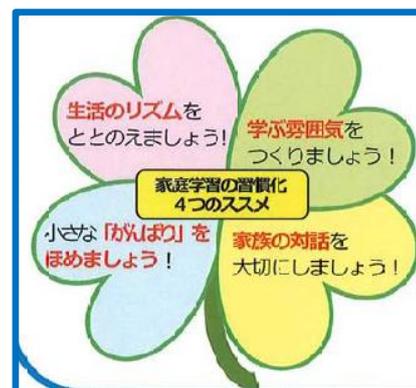
が、本校では、町教委の指導を受け、今年も感染防止の対策を取りながら授業を進めていきます。具体的には、換気をしながら、教室と2か所のプール更衣室を活用します。また、タオルは、間隔を取ってフェンス等に掛けるようにして個人で管理させ、人のタオルを触らないようにさせています。授業では、多人数が一斉にプールに入らないように、グループを作り、コースを分けたり、ローテーションをしたりしながらの授業になるので、これまでとは少し違う形の授業形態になっています。新型コロナウイルスは、塩素で消毒されたプールの水を介して感染することはないと言われていますが、プールでの授業参加に不安がある場合は、学校にご相談ください。



## 家庭学習がんばろう週間

来週の6/16(水)～6/22(火)まで、「家庭学習がんばろう週間」になっています。

「がんばろう週間」期間中は、取組のめあてを決め、毎日の取組内容(宿題、自学、音読など)と学習時間を記録し、ふり返りをおこない、おうちの方のサインをもらいます(後日、記録表を持ち帰らせてます)。今年度は、「早寝・早起き・朝ごはん」といった規則正しい生活も振り返るようにしています。子供たちが進んで家庭学習にチャレンジし、生活を振り返るようになるために、この機会を利用して成功体験や達成感を味わわせたいと考えています。そのためには、ぜひ、おうちの方のサポートが必要です。小さな取組ですが、子供たちの成長のために、学校と一緒に頑張りましょう。



引き続き、感染症防止として「3密」を避けつつ、あわせて熱中症予防として、状況に応じてマスクを「取る」、水分を「取る(摂る)」ことの大切さについても呼びかけています。 ※ 毎朝の登校前の健康観察と検温もお願いします(本人や同居家族にかぜ症状がある時は登校させない)。